

# manaba course 2.975 バージョンアップ

- ・ 画像はイメージです。実際の画面やマニュアルとは異なる場合がございます。
- ・ バージョンアップ項目によっては既にリリースされている環境もございます。

# リリーススケジュールについて

---

今回バージョンアップは以下の通り、2回に分けてリリースを実施いたします。  
manaba のバージョン表記は通常通り、3月上旬のリリースで変更となります。  
一部システム管理者向けの機能のみ、5月に追加リリースいたします。

- 2024年3月上旬 実施内容

通常バージョンアップ(LTI 1.3対応、小テスト・アンケート結果をグラフ表示させる機能、その他機能改善など)。  
バージョン番号が 2.974 から 2.975 に変わります。

- 2024年5月上旬 実施内容

管理者画面における統計情報の機能を追加します。

※上記以外に、Google によるメール送信者のガイドライン更新への対応が1月末と3月下旬にございます。

# INDEX

---

- ◆ システム管理者・教員・学生向け
  - LTI1.3 連携
- ◆ システム管理者向け
  - ユーザ管理における携帯リマインダメールアドレスの登録・ダウンロード
  - ログデータ出力（※5月リリース）
- ◆ 教員・学生向け
  - 小テスト/アンケート集計結果の表示と学生への公開
- ◆ その他
  - 不具合修正
  - 旧スマホ版画面の終了

# <システム管理者・教員・学生> LTI1.3 連携(1)

## ◆概要

Learning Tools Interoperability®(LTI®)は、LMS等を外部ツールと連携させるための標準規格です。manaba ではLTI1.3に準拠した外部ツールとの認証の統合や学習コンテンツの相互利用が可能となり、利用者は複雑な操作を行うことなく manaba の一機能のように外部ツールを利用可能になります。  
※外部ツールとの全ての動作を保証するものではありません。

各種ツールとの連携の際はお客様にてお確かめのうえ、設定をお願いいたします。

※国際標準化団体1EdTech Consortium Inc. の認定の取得は2024年度中を目指しております。

## ◆連携可能なツール

LTI1.3 に準拠したツール(※)を、システム管理者が manaba 上で許可設定をすると利用可能となります。システム管理者による許可設定方法等は、マニュアルに掲載予定です。

※ツール側でもLMSとの連携を許可する設定が必要です。

※1.3より低いバージョンはサポートが終了されています。

## ◆連携方法

教員等の権限を持つユーザ(次項ご参照)は、対象コースのエディタに連携用のメニューが追加されます。以下の2種類の 방법으로メニューを表示し、システム管理者が許可をしたツールを選んで実行することができます。

- ・エディタに埋め込んで表示
- ・小テストの課題として出題

## ◆連携を実行可能な権限

埋め込み操作が行えるのは、システム管理者によって許可されたコースで課題の編集権限を持つユーザのみです。該当するコースロールは次の通りです。

- ・担当教員
- ・学部システム管理者
- ・オプション「特殊コースロール」を導入の場合の以下
  - ・授業補助者2～5 および 担当職員

## <教員・学生> LTI1.3 連携(2)

### ◆エディタに埋め込んで表示

コンテンツの作成画面や、掲示板のコメント欄などのエディタの「添付」ボタンをクリックしたとき表示されるパネルに、新たに「LTIツールを添付」メニューが追加されます。

このメニューから必要な情報を入力すると、エディタ内にLTIツールが埋め込まれた状態で表示することができます。

課題として取り扱わない外部ツールをmanabaと連携したい場合には、「LTIツールを添付」をおすすめします。

一方で、連携先のツールで何かを提出させる場合には、別の連携方法「小テストの課題として出題」を活用することができます。(次ページご参照)

### 教員画面



# <教員・学生> LTI1.3 連携(3)

## ◆小テストの課題として出題

小テスト作成のパネルに「LTIツール」が追加されます。こちらを選択し、必要情報を入力して公開すると、外部のツールと連携した「LTI課題」を出題できます。

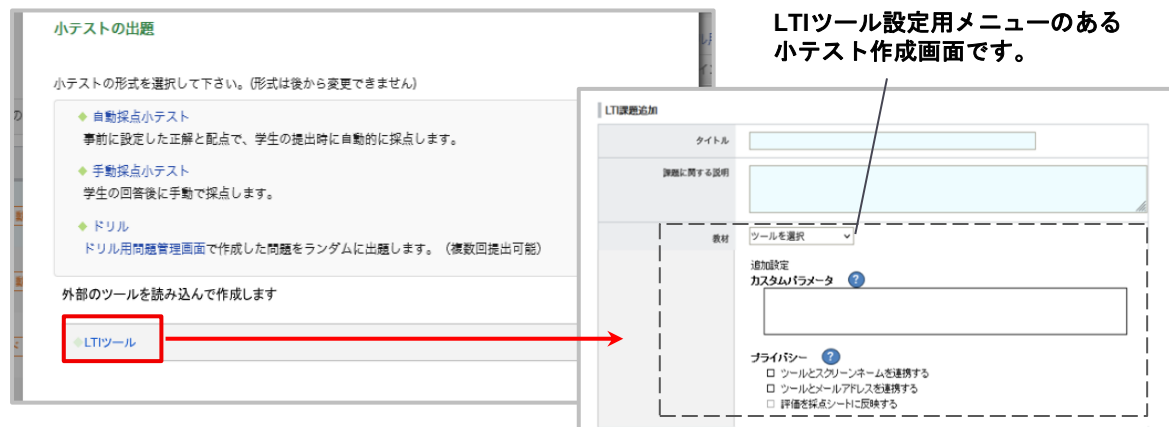
## ◆LTIツール側での操作について

現状、LTIツール側で独自に教員が行った採点や、学生の提出情報は、manaba側にはデータとしては反映されません。

・コースのアクセスログでは、LTI課題にアクセスした時間と「表示」「中断」「完了」をクリックした記録のみを確認可能です。

・教員がLTIツール側で行った採点結果を、manabaにも登録するには、別途LTI課題への成績として登録が必要です。  
※連携内容をより拡張するための、LTI Advantage は3月のバージョンアップ時点ではご利用いただけません。連携をされる前に接続先ツールの要件をご確認ください。

## 教員画面（出題）



## 学生画面（提出）



# <システム管理者> ログデータ出力(1) ※5月リリース

## ◆概要

コースのアクセス状況や課題の提出状況を、後述の定義において、csvファイル形式でダウンロードできるようになります。メニューは「統計情報」タブに2種類追加されます。

◆851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード(CSV)  
バージョンアップの翌日から、以下2種類のデータのcsvが毎日(1日1回)集計・出力されて、ダウンロード可能となります。

### <ファイル種別>

1. アクセス状況(対象:集計日時点で現在のコース)
  - コース毎の学生の利用状況のファイルとなります。
  - 特殊コースロールをご利用の場合には、「ゲスト」も対象。(教員の行には集計結果は集計されません)
2. 受付終了した課題の提出状況や成績情報のまとめ  
(対象:集計日より31日前に受付終了した課題)
  - 課題種類ごとに別々のファイルとなります。(小テスト、ドリル、アンケート、レポート、プロジェクト)
  - 課題によって設問数が異なるため、各設問の回答・得点情報列は出力しません。

データの出力対象として保証している期間は、本機能のリリース日以降のデータかつ1年分です。保証期間を過ぎると削除させていただきます。ご了承ください。

### データ分析用統計情報

- ▶ 851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード(CSV)
- ▶ 852 リアルタイム集計課題情報ダウンロード(CSV)

### 851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード(CSV)

予め日次で生成済みのファイルをダウンロードします。  
※最新の課題情報をダウンロードする場合は ▶852 リアルタイム集計課題情報ダウンロード(CSV)

ダウンロード対象

アクセス状況  
 小テスト  アンケート  ドリル  レポート  プロジェクト

対象期間

2023-12-15 ~ 2024-01-15

zipフォルダの中に、管理画面で指定した日数分のCSVファイルが格納されます。  
※データが存在しない期間を出力対象期間として指定した場合、CSVファイルは出力されません。



フォルダのzip

accessinfolist-multi-20240401.csv  
accessinfolist-multi-20240402.csv  
accessinfolist-multi-20240403.csv  
accessinfolist-multi-20240404.csv

query-multi-exam-20240401.csv  
query-multi-exam-20240402.csv  
query-multi-exam-20240403.csv  
query-multi-exam-20240404.csv

(...)

# <システム管理者> ログデータ出力(2) ※5月リリース

◆852 リアルタイム集計課題情報ダウンロード(CSV)  
指定した期間内に受付終了した課題について、その時点の提出状況や成績情報のまとめをCSVで生成します。

「851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード」のファイルが生成されたよりも後に成績がついた場合などに、こちらのメニューで新たにファイルを作成することができます。

## <ファイル種別>

- 受付終了した課題の提出状況や成績情報のまとめ  
(対象:受付終了した課題)
  - 課題種類ごとに別々のファイルとなります。(小テスト、ドリル、アンケート、レポート、プロジェクト)
  - 課題によって設問数が異なるため、各設問の回答・得点情報列は出力しません。

## <備考>

対象期間は1回の生成で最大190日まで指定可能です。指定した期間の長さに応じて、生成には時間がかかります。

## データ分析用統計情報

- ▶ 851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード(CSV)
- ▶ 852 リアルタイム集計課題情報ダウンロード(CSV)

## 852 リアルタイム集計課題情報ダウンロード(CSV)

最新の課題情報をダウンロードします。  
※予め日次で生成済みのファイルをダウンロードする場合は ▶851 日次集計アクセス状況・課題情報ダウンロード(CSV)

**ダウンロード対象**  
小テスト アンケート ドリル レポート プロジェクト

**対象期間**  
 2023-12-15 ~ 2024-01-15  
※出力可能な期間は最大190日です。期間を超えて指定された場合は、開始日から190日後までのファイルを生成します。

**ダウンロード形式**  
課題種別ごとの一つのファイルにまとめる

**コースで条件を指定**

組織コード   
 コースコード   
 ソートコード   
 コース名   
 年度

学期 1.前期 2.後期 3.通年 0.その他  
 曜日 0.日 1.月 2.火 3.水 4.木 5.金 6.土 7.その他



# <システム管理者>

## ユーザ管理における携帯リマインダメールアドレスの登録・ダウンロード

### ◆概要

ユーザ管理>ユーザー一覧ダウンロード

でダウンロードできるエクセルシートに「リマインダメールアドレス(携帯)」の列が追加され、確認と登録ができるようになります。

また

101 ユーザ検索>103 ユーザ情報変更

で個別に確認・変更することも可能です。

※ユーザがリマインダ設定画面で「携帯メールアドレス」として登録したものがダウンロードできます。

すでに存在する「リマインダメールアドレス」と同様に学生が入力した情報に上書きも行えるため、扱いにはご注意ください。

M	N	O	
ailaddr	remindermail	remindermobile	gs
メールアドレス	# リマインダメールアドレス	# リマインダメールアドレス(携帯)	
	sample1@asahi-net..sample-sp1@aa.ne.jp		
	sample2@asahi-net..sample-sp2@aa.ne.jp		
	sample3@asahi-net..sample-sp3@aa.ne.jp		
	sample4@asahi-net..sample-sp4@aa.ne.jp		
	sample5@asahi-net..sample-sp5@aa.ne.jp		
	sample6@asahi-net..sample-sp6@aa.ne.jp		
	sample7@asahi-net..sample-sp7@aa.ne.jp		
	sample8@asahi-net..sample-sp8@aa.ne.jp		
	sample9@asahi-net..sample-sp9@aa.ne.jp		
	sample10@asahi-net	sample-sp10@aa.ne..	

**103 ユーザ情報変更**

必要な項目を編集して、間違いなければ「設定」をクリックしてください。データを変更しますデータを確認するには「プレビュー」をクリックしてください。

ユーザ情報

OID 4148

ユーザID

初期パスワード

学籍番号/教職員番号

スクリーンネーム(JP)

スクリーンネーム(EN)

ソートID

氏名

氏名(フリガナ)

氏名(英語)

リマインダメールアドレス

**リマインダメールアドレス(携帯)**

学年

# <教員・学生>

## 小テスト/アンケート結果の表示と学生への公開

オプション機能を全環境に適用



変更点があります

### ◆概要

(1) 提出状況一覧画面で、提出状況が円グラフで表示されます。

(2) 「集計結果を見る」というリンクが表示され、クリックすると、集計結果を確認できます。

(3) 学生の氏名をクリックしたときの回答詳細画面でも、グラフは表示されます（最初は表示OFFになっているので、必要に応じてONにしてください）。

(4) 小テスト/アンケートの設定で「集計結果の公開」が新たに追加され「公開する」を選択すると、受付終了後に同様の画面を学生に公開する事が可能です。

※未提出でも集計結果は閲覧可能です。

### ◆表示される集計情報

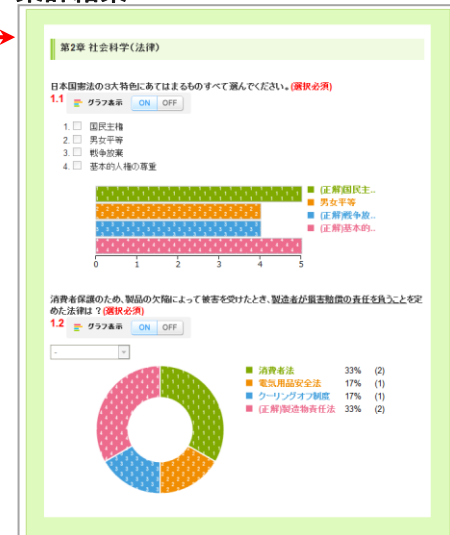
- 「単一選択」「はい・いいえ」「プルダウン」→円グラフ
- 「複数選択」→棒グラフ
- 「自由記入問題」→回答一覧を表示
- 他の問題形式→グラフなし

### 提出状況(個別に確認)



授業中にアンケートを取り、集計状況をスクリーン等に映すこともできます。

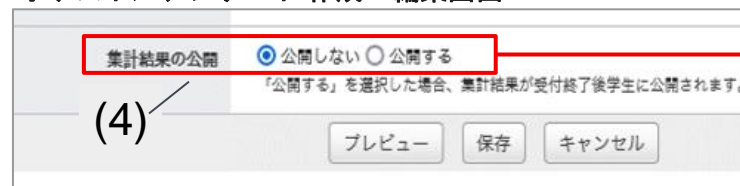
### 集計結果



### 回答詳細



### 小テスト/アンケート 作成・編集画面



## <教員・学生>

# 小テスト/アンケート結果の表示と学生への公開

オプション機能  
を全環境に適用



変更点  
があります

◆既に「回答結果のグラフ表示」オプションをご利用中だったお客様へのご案内


大きな変更点はありませんが、今回のバージョンアップで新たに追加された機能は以下の通りです。

1. 集計結果のページに、自由記述問題の回答が表示されるようになります。(※下図ご参照)
2. これまで教員画面でのみ表示が可能だった集計結果を、受付終了後に学生画面に公開できるようになります。

### ※集計結果：自由記述問題の表示イメージ

その他、質問があれば記入をお願いします。

(入力必須)

1.9  回答結果

背景も含めてよく理解できました。質問はありません。

どの設問についての解説か聞き取りづらい部分があったため、再度読み上げてほしいです。

配布された資料は、manabaにもアップされますか？

## <その他の変更・不具合修正 >

---

### ◆ システム管理者向け

#### ◆ ユーザ追加・変更・削除時のソートIDの挙動修正

(対象:103 ユーザ情報変更、112 ユーザ追加・変更・削除)

- ◆ 一括処理・Web上で操作:初回登録時にソートIDの項目を空で入力した場合に「0」が入ってしまう挙動を「空」になるように変更
- ◆ 一括処理:すでに登録済みのソートIDのセルに「\*」を入力することで「空」になるように変更
- ◆ Web上で操作:すでに登録済みのソートIDの値を削除して保存すると「空」になるように変更

#### ◆ 組織情報のダウンロード時に絞り込みを可能にする

- ◆ 組織情報に「状態」の列を追加し「非表示」として登録したものは、ダウンロード時に除外するように変更

### ◆ 学生向け

#### ◆ 旧スマホ版画面の終了

- ◆ 旧スマホ版画面にアクセスした場合、manaba の画面は表示されず、レスポンシブ画面へのリンクを表示するように変更

### ◆ その他修正

- ◆ 画面表記等の細かな文言修正
- ◆ manaba 基本機能マニュアルの一部修正・追記
- ◆ manaba 追加機能マニュアルの一部修正・追記